



外国出張報告書

平成 26 年 1 月 4 日

1. 出張国名 ラオス
2. 出張月 平成 25 年 11～12 月
3. 出張目的 ラオスの非木材林産物（NTFP）を生産する樹木の苗木生産試験及び成長量測定並びにプロジェクト現地検討会への参加：C

4. 成果の概要

ラオスにおける樹木の伐採手続きは不明瞭であったが、関係機関との打ち合わせを経て、伐採手続きについて明らかにした。その後、樹幹解析用の樹木を伐採し、試料用のプレートを採取した。村人のニーズが高いラタンおよび有用樹木の苗木の生産を前回出張で開始したが、発芽に時間がかかり苗木が十分な大きさでなかったことから、苗木の移植はまだ実施していない。ラタンでは高い発芽率の前処理法が明らかになった。植生調査区の成長量調査の実施予定であったが、調査区の伐採が行われたため、この調査区の確認を実施した。CP 変更に伴う FSRC と今後の研究実施体制の打ち合わせを実施し、また、実験用の種子の確保を依頼した。インドシナ農山村プロジェクト現地検討会に参加した。